鳥取 YEG通信

TOTTORI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP

4

発行：令和５年４月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会
鳥取商工会議所青年部通信

■令和5年度 会長所信

鳥取商工会議所青年部
会長 井上　直樹
株式会社 井上機械

春爛漫の季節を迎え皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

令和５年度商工会議所青年部会長を務めさせていただきます井上直樹と申します。

商工業発展、地域を元気にするため全力で取り組んでまいりますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

今年度、青年部は設立45周年の節目の年を迎えることとなりました。これもひとえに会員企業、親会、これまで地域経済、地域社会の発展の為力を注いでいただいた諸先輩方のご支援ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

設立40周年に策定したビジョン「[鳥取YEG]＝[鳥取力]個々の[チカラ]を集結し、全国屈指の青年経済団体を目指す」とスローガン「高めよう広げよう鳥取力！」の活動指針の下、全国屈指の単会を目指して5年間活動を推進してまいりました。

今年度より新しく今後5年間のビジョン「CIVICPRIDE―シビック・プライド―」市民の誇りを醸成し「日本唯一の賑わい」を創造すると掲げ活動してまいります。

YEG活動に対する意識を統一する事で会員の力を最大限発揮し、さらなる地域の発展に繋げる為に今後5年間の向かうべき方向性と達成すべき未来を明確にするため、45周年のビジョンの作成に至りました。

そのためには活動指針に掲げておりますように鳥取愛と誇りを育み、地域の誇りを守り、情熱をもって地域の課題へ挑み、地域の絆と誇りを結ぶことを目指し会員全員で取組むことが地域の未来を担える組織として必要だと考えます。

令和５年度の鳥取YEGスローガンは「PRIDE OF YEG　まち　ひと　みらい　を繋ぐ核となれ」と掲げさせていただきました。

より魅力ある地域を目指す為に関係各所と連携しコロナ後の新しい時代を切り開いていく団体であること、コロナ過で低下した参加意識の向上を図るため積極的に活動できるような雰囲気づくりを心がけること、そして何より会員にとってのメリットを考え行動していくことが成功のカギだと考えます。

新型コロナウイルス感染症が初めて国内で確認されて3年、その影響により思った様な活動が出来なかった日々が続きましたが、3月よりマスクの着用が個人判断になったこと、5月8日よりインフルエンザと同じ5類へと引き下がることで今まで果たされなかった思いを受継ぎ、まちづくり事業、提言活動と愛する鳥取ビジネス事業、地域に必要とされる団体を目指し会員一同全力で取組みますので、ご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

3月送り出し例会

令和５年３月８日（水）、ホテルニューオータニにて令和４年度３月送り出し例会を開催いたしました。令和４年度では12名の卒会生がおられ、内７名の皆様にご出席賜り、長年にわたるＹＥＧ活動のご功績を表彰させていただきました。

また、本例会には、過去最高の鳥取ＹＥＧ会員１４３名が出席され、年度最後の例会として華々しく行われました。

サブタイトル「ラストメッセージ」ということで、卒会生から我々現役会員に贈られた最後の言葉は、どれも心に響くメッセージであり、次年度以降会員の活動意欲に大いに影響を与えるものだったと思われます。

今年度、鳥取ＹＥＧは２００名を超える単会となり、特に近年の会員数増加に至っては、全国３００以上ある単会の中でもトップクラスの増加率となっています。このような単会に成長できたことは、鳥取ＹＥＧをご卒会されました諸先輩方が積み上げてこられた実績のもとだと、本例会を運営するにあたり強く実感をしました。

最後になりますが、会則により49歳までということで来年度以降も多くの方が卒業されます。我々は卒業される方々の想いを胸に刻み、感謝の気持ちを忘れることなく、地域の経済的発展の支えとなり、豊かで住みよい郷土づくりに貢献できるよう日々精進して参ります。

総務委員会　委員長　松島　新太郎

卒会生挨拶

卒会生集合写真

日本遺産発信イベント 飛び出せ麒麟獅子 噛む COME 本通商店街！

令和５年３月12日（日）にパレット鳥取内の鳥取市民交流ホールにて鳥取市、鳥取本通り商店街振興組合「麒麟のまち」推進協議会と協力し、「飛び出せ麒麟獅子 噛む COME 本通商店街」を開催しました。

このイベントは、日本遺産・麒麟獅子の認知度向上と中心市街地の活性化へ向けた取り組みとして行いました。

イベント中は、日本遺産の発信を目的とした麒麟獅子の看板と実物大麒麟獅子やミニ麒麟獅子などを展示したり、麒麟獅子団体の方をお招きし麒麟獅子の舞を披露していただきました。

また、抽選会・こども縁日・飲食ブースなどを配置し３００人を超える来場者が訪れました。家族連れにも多く参加いただき大いに盛り上がり、飛び出す仕組みを組み込んだ麒麟獅子看板も好評を博し、鳥取ＹＥＧとして日本遺産の認知度向上及び中心市街地活性化へ向けた取り組みの一翼を担えたと思います。

まち委員会
副委員長
奥平　智一

2023年度 鳥取商工会議所青年部組織表

◎=委員長理事　○副委員長理事　□=監事
（敬称略、理事以下は五十音順）

- 会長 井上 直樹
  - 直前会長 平田 祐輔
  - 出向理事（鳥取県連） 江谷 俊郎
  - 出向理事（中国ブロック） 松島 浩二
  - 出向理事（日本YEG） 西川 朋宏
  - 専務理事 田村 康悦 ― 総務委員会
    - ◎藤原成司、○岩﨑直紀、○三橋章弘、○盛田翔平
      新井宏圭、雨河雅裕、上田真由美、尾脇史行、木村駿介
      清水　毅、砂原亜希子、田中秀幸、田中博行、信岡宜暁
      林　大和、平野加奈、古都直記、牧村　均、村上諭史
      □森下大輔、安田光宏、山田秀樹、山中淳平
  - 副会長 高藤 軌晋 ― 広報ブランディング委員会
    - ◎太田哲平、○大森　誠、○安本剛敬
      石原康司、石原優貴、岩本慎司、梅實尚明、奥平智一
      奥村道哉、尾前康寛、菅原大介、高垣　弘、田中　治
      田中剛史、谷口里江、中尾　豪、林慎太郎、藤原昌彦
      本城　誠、前嶋弘恵、森山宏志、安田道人
  - 副会長 田淵 裕章 ― 45周年企画実行委員会
    - ◎村田浩一、○英　智哉、○森原　真
      □荒田潤之介、井上直樹、上田雅稔、岡村　翔、喜多　靖
      木村美紀、國森清華、小玉惇平、小林幸太郎、塩河桂太
      杉内順一朗、谷口勇也、中西康裕、中山裕大、西尾　仁
      安村佳助、山本龍太
  - 副会長 福田 弘幸 ― 会員交流委員会
    - ◎荒川恵介、○田中健一、○山本祐之
      大深仁恵、池内　健、金子竜也、河﨑　勧、小泉卓也
      小林真帆、湖山　諒、澤　隼人、高田晋士、田中雅士
      津村拓朗、中江優二、西尾利樹、野藤　実、松島浩二
      水口　達、山下智子
  - 副会長 民野 泰稔 ― 政策提言委員会
    - ◎西川征和、○岸本雄司、○中原道広
      安住真俊、磯部紗希、伊藤　崇、上田和宜、尾崎拓志
      大杉健二、家納東詩、亀木理加、幸田伸一、坂野経三郎
      兵江健太、藤田大志、藤原直人、藤原正弥、古林　晃
      松長武俊、圓井貴志、峰臣一郎
  - 副会長 網尾 和亮 ― まちなか活性化委員会
    - ◎中﨑雄一、○金居洋子、○河田圭太
      大石敦司、木下　優、大塩晋也、亀谷勇斗、木下　裕
      小林隆一、柴原洋司、渋谷洋平、嶋田耕治、霜村洋司
      髙木健治郎、竹中一浩、谷本直也、姫田靖彦、三上正幸
      森田祐加、山下誉議、山本義雄、吉谷勇一郎
  - 副会長 松島新太郎 ― ビジネス委員会
    - ◎池上裕樹、○西根健太、○美作空高
      宇佐美孝太、大塚英子、木村流雲、杉内諒暉、杉浦健斗
      田中大喜、谷本銀河、中村　喬、□濵本浩二、原田直樹
      樋口貴久、久本幸広、藤田直也、松井奏子、村上春希
      諸寄英久、山中慎也、山根雅人
  - 副会長 山根　真 ― 会員増強委員会
    - ◎田中将樹、○永美祐輔、○平家由紀
      池内哲也、池田　崇、江谷俊郎、大麻智尋、岡村友輝
      門脇総司、坂口正哲、田中公照、田中直也、中野和育
      西垣和也、西川朋宏、早島岳大、平田祐輔、松田寿一
      森本　剛、湯川　渉、米澤周平
  - 副会長 冨田 光政 ― 鳥取お城委員会
    - ◎岸本夕子、○下園裕樹、○松山哲平
      人江秀幸、大塚裕之、岡田　悠、尾崎弘子、長田　誠
      木下裕也、谷岡勇樹、常村　修、鳥越力斗、中尾文則
      西垣裕司、野田幸洋、濱本圭佑、松下沙知、森田晃正
      森本治代

新入会員

池内　健 君
（いけうち けん）
事業所名 ㈱池内
所属委員会 会員交流委員会

尾前 康寛 君
（おまえ やすひろ）
事業所名 ㈱日本海プラザ
所属委員会 会員増強委員会

谷本 銀河 君
（たにもと ぎんが）
事業所名 ㈱ウッズカンパニー本社
所属委員会 会員増強委員会

尾崎 拓志 君
（おざき たくし）
事業所名 ㈱メイズ
所属委員会 鳥取イズム委員会